

# 活動報告書

2024年1月 市川素

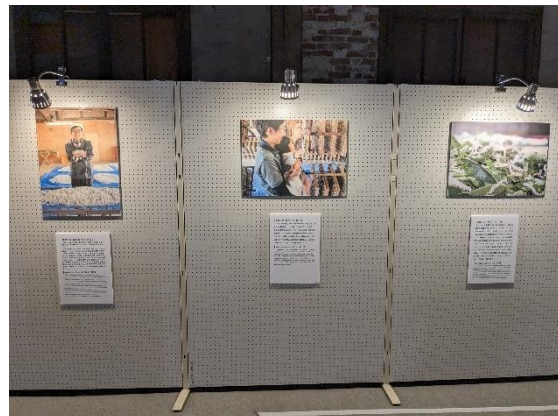
新しい1年がスタートしました。今年もよろしくお祈りします。

## 今月の主な活動

1月6日に富岡製糸場で行われた繭玉づくりの行事に参加しました。養蚕農家の皆さんや製糸場を訪れた一般の方々と共にヤマボウシの枝に白、赤、緑のカラフルな団子を飾り付け、今年の豊作と無病息災を祈念しました。毎年恒例の本行事に参加することで新しい一年が始まったのだなと実感しました。



1月19日～28日の期間、富岡製糸場内の展示スペースで、ともに富岡市内で活動を行う地域おこし協力隊2名と一緒に、企画展「地域おこし協力隊から見た養蚕と妙義山」を開催しました。協力隊員3名がそれぞれの活動を通して見た富岡の街を写真や文章で紹介させていただきました。写真展は初めての試みでしたが製糸場を訪れた多くの方々に地域おこし協力隊の活動を知っていただくよい機会となりました。



1月30日には富岡市が主催する、「経営改善実践スクール」に参加し、他の農家さんの作業場や圃場を見学させていただきました。各農家さんが抱える課題や悩みを共有し、課題解決の糸口を見つけるという内容でしたが、今後の自身の農業経営を考えるうえでとても参考になるものでした。



## 〇ご紹介

Facebook の富岡市地域おこし協力隊のページでも養蚕日誌として日々の活動を投稿していますので是非ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/tomiokashi.chiikiokoshi>)

(\*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません)